

平成19年度予算

一般会計

(単位:千円)

所属課名称	事業名称	事業目的	事業概要	18年度 予算額	19年度 要求額
行政改革 推進監 (員)	行政改革懇 談会	社会経済情勢の変化に対応した簡素にして効率的な市政の実現を推進するため、倉吉市行政改革懇談会を置き、倉吉市の行政改革の推進について必要な事項を研究協議する。	行政改革懇談会を年2回開催する。委員は15人。	81	81
総務課	庁舎等管理	庁舎を常時使用できるよう維持管理を行う(本・東・南・北庁舎、車庫及び周辺)	庁舎の維持補修、維持関係業務委託、光熱水費、電話料等の支出、警備員の配置その他	41,905	44,458
総務課	訴訟事務			8,738	0
総務課	車両業務	連絡車両の配車及びマイクロバスの運行により、行政事務の円滑化を図る。	連絡車両とマイクロバスの維持管理費と燃料費	4,996	4,219
総務課	文書広報			51,365	13,266
総務課	庁舎整備	庁舎の老朽化に伴う修繕工事、機能強化のための改修	自家発電装置の設置、空調機の改修、消火・防火設備の設置改修等	4,095	200,000
総務課	交通安全対策	交通安全の推進を図り、安心して暮らせる生活環境の構築・市民、警察、交通安全協会等の関係機関や団体と協働し、交通安全運動を推進する。・学校、交通安全関連機関や団体と連携し、交通安全意識の啓発活動を実施する。	市交通安全対策協議会による「春・夏・秋・年末の交通安全運動」の推進市交通安全対策協議会主催の交通安全啓発パレードの実施地域行事に対する道路交通の保全、学校等での交通安全教室に交通安全指導員の派遣交通安全協会主催の「無事故、無違反チャレンジ100事業」に協賛倉吉市交通安全指導員連絡協議会への支援	4,323	4,954
総務課	交通災害共 済加入促進			1,836	1,788
総務課	行政区域整 備	行政区を住民の居住や自治組織等に見合った整備を行う	審議会の開催	238	238
総務課	自衛官募集	自衛隊法及び自衛隊法施行令の規定により市町村が法定受託事務として自衛官の募集事務を実施する。	自衛官募集事務 自衛官募集に関する広報(市報掲載及びポスター掲示等) 入隊予定者に対する激励会	94	64
総務課	私学振興			9,315	9,315
総務課	表彰式・叙 勲・褒章			896	896
総務課	負担金・補 助金			1,137	1,023
総務課	国民保護対 策	国民保護推進体制の整備	住民への普及啓発、国民保護訓練の実施、必要資材等の整備、職員の育成	44	480

平成19年度予算

一般会計

(単位:千円)

所属課名称	事業名称	事業目的	事業概要	18年度 予算額	19年度 要求額
総務課	自治公民館活動推進	防犯対策の推進を図り、安心して暮らせる生活環境の構築・警察等の関係機関と連携し、防犯意識の啓発活動を行い意識の高揚を図る。・防犯体制の充実を図るため、地域が行う防犯活動への支援や活動団体の育成を行う。	防犯意識の啓発活動(公用車による広報)地域安全活動推進協議会への支援	351	398
総務課	常備消防事業	鳥取中部ふるさと広域連合負担金 常備消防の充実・強化	常備消防の運営に関する負担金・人件費、装備の充実等に対する負担・消防署建設に対する負担	674,315	674,315
総務課	非常備消防	消防組織法に基づく非常勤消防団の運営に関し、組織の強化及び消防装備の充実を図るとともに、住民に対する防火意識の高揚を図る。	非常勤消防団の組織強化・倉吉市消防団員に対する各種手当の支給及び福利厚生・組織強化のための各種訓練の実施・消防装備の充実・住民に対する火災予防広報等の実施自衛消防団・自主防災組織等との連携・防火意識の高揚	54,694	54,503
総務課	消防施設整備	消防力の整備指針・消防水利の基準に基づく消防施設設備の整備を実施する。	消防力の整備・小型動力ポンプ、積載車の整備消防施設の整備・消防水利の設置(消火栓の新設・修繕等)・消防団員拠点施設の整備・消防施設の維持及び管理	18,508	31,488
総務課	防災対策			0	0
総務課	災害対策	地域防災計画に基づき、防災施設・設備の整備及び被災者の生活支援体制等の整備等を行い、災害に強いまちづくりを推進する。	・災害に強い通信機器の整備(防災行政無線の維持管理等、衛星携帯電話の導入)・被災者住宅再建支援制度の充実(寄附金の拠出)	79,507	22,065
総務課	地域防災力向上対策	地域の自主防災組織の重要性が認識される中で、自主防災組織の組織率の向上及び既存の自主防災組織の充実強化を図ることにより、災害に強いまちづくりを推進する。	・自主防災意識の普及啓発(防災研修会の開催及び資料提供)・自主防災組織が実施する訓練に対する支援(訓練指導及び物品支援)・自主防災組織が行う防災資機材の整備に対する支援(補助金の交付)	2,740	1,133
総務課	総合防災訓練	市民に対する防災意識の普及啓発及び災害時における防災関係機関、団体との連携体制の確認等を行うため、地域防災計画に基づき総合防災訓練を実施し、災害に強いまちづくりを推進する。	鳥取県と中部市町の共催により、総合防災訓練を開催する。・開催時期 9月下旬～10月上旬・開催場所 中部市町の各会場・参加規模 約80機関(約8,000人)	0	3,200
総務課	小災害り災者見舞金支給事業	被災者の早期の生活再建に資するため、地域防災計画に基づき、災害見舞金を支給する。	災害見舞金の支給	100	200
職員課	職員管理			14,257	28,540
職員課	人事管理			10,300	9,635

平成19年度予算

一般会計

(単位:千円)

所属課名称	事業名称	事業目的	事業概要	18年度 予算額	19年度 要求額
職員課	退職手当基金積立			1,256	1,258
職員課	恩給及び退職年金			2,376	2,376
財政課	財政事務	予算編成・公債費償還事務等の財政事務管理費。	財政事務管理消耗品及び公債費償還手数料。	254	212
財政課	財政調整基金積立金	財政調整基金への積立を行う。	財政調整基金の3ヶ月定期・繰替運用利子収入の積立を行う。	627	627
財政課	財産管理	市有財産の適正管理及び処分	市有財産の維持管理、普通財産の土地の売払い等の経費	20,480	21,734
財政課	減債基金積立金	減債基金への積立を行う	減債基金の3ヶ月定期・繰替運用利子収入及び合併支援交付金の積立を行う。	562	4,769
財政課	市有林育成	市有林の適正管理	打吹山等の山林看守人の報酬市有林伐採・除草業務	904	905
財政課	土地開発公社資金貸付	市開発事業の円滑化	土地開発公社への貸付金の支払い	338,473	337,473
財政課	公共施設等建設基金積立金	公共施設等建設基金への積立を行う。	公共施設等建設基金の3ヶ月定期・繰替運用利子収入を行う。	92	92
財政課	倉吉ふれあい会館維持管理	市有財産の維持管理	倉吉ふれあい会館(旧明倫小学校校舎=円形校舎=普通財産)の維持管理に要する経費。	491	749
財政課	駐輪場管理	駐輪スペースの確保	通勤・通学等JRと自転車を併用する方を対象とし、放置自転車防止の啓発活動と監視指導の強化を行う。	80	80
財政課	駐車場事業特別会計繰出金	駐車場特別会計の適正処理	駐車場特別会計の歳入の不足を補うため一般会計から支出する。	1,135	1,027
財政課	地域振興交付金	上北条財産区所在地域への財政支援	上北条財産区特別会計から一般会計に繰入れて、財産区内自治公民館に交付する。	1,140	1,039
財政課	公債費(元金)	一般会計長期債定期償還元金の支払。	一般会計長期債定期償還元金の支払。	3,364,442	3,097,331
財政課	公債費(利子)	一般会計長期債定期償還利子等の支払。	一般会計長期債定期償還利子・起債前借利子及び、各繰替運用基金利子の支払。	673,744	659,377

平成19年度予算

一般会計

(単位:千円)

所属課名称	事業名称	事業目的	事業概要	18年度 予算額	19年度 要求額
財政課	予備費	予算外の支出又は予算超過の支出に充てるため、歳入歳出予算に予備費を計上しなければならない。(地方自治法第217条)	予算外の支出又は予算超過の支出に充てるため、歳入歳出予算に予備費を計上しなければならない。(地方自治法第217条)	5,000	5,000
税務課	還付金	市税等の還付金の支払業務	市税等の過誤納金の還付、国県補助金の返還金	30,000	30,000
税務課	税務総務	市税滞納整理業務及び固定資産評価審査を委託することにより、効率的かつ適切な市行政の財源確保を図る	鳥取中部ふるさと広域連合に委託した滞納整理業務及び固定資産評価審査に対する負担金支出	30,080	26,049
税務課	賦課徴収	適正な市税の賦課・徴収業務を遂行することにより、市行政に必要不可欠な財源確保を目指す	市税の賦課徴収に係る帳票作成、納付書等発送業務、及び業務に係る委託料の支出	43,167	59,241
検査専門 監(員)	工事検査	工事検査	工事検査	22	22
支所管理 課	支所管理	関金地域を中心とした住民サービスを提供する施設、設備の維持管理	①住民サービスの拠点施設としての関金支所庁舎、総合文化センターの施設、設備等 維持管理、保守点検及び公用車の管理②文書の受付、発送業務	30,926	23,226
支所管理 課	情報通信設備維持管理	情報格差解消のため整備した情報通信施設を保守、維持管理することにより情報を住民に提供する。	情報通信設備の保守、維持管理(修繕等含む)(住民ネットワーク、音声告知システム、情報通信ケーブル)センター機器の保守・点検、ケーブル点検・移設、機器修繕	0	5,076
支所管理 課	総合交通対策(支所)	国鉄倉吉線廃止に伴う旅客運賃事業者が行うスクールバス事業を促進し通学利用者の負担軽減を図る。	①通学定期乗車券料金の100分の30を乗じた額を(3ヶ月定期)基準に関金町に居住するに 補助する。②証明書の発行、補助金申請等事務	5,000	4,500
支所管理 課	戸籍住民登録事務(支所)	倉吉市の住民基本台帳に登録されている者、倉吉市に本籍を有している者に、正確かつ迅速な証明書の発行をすることにより、住民サービスの向上に資する	倉吉市の住民基本台帳に登録されている者、倉吉市に本籍を有している者に、証明書を発行する	255	270
支所管理 課	大山池ふれあい広場等維持管理	施設を維持管理することで、利用者が安全で利用できるようにする。	大山池ふれあい広場(木の実の里)の除草、植栽の管理。大山池ふれあい広場トイレ及び駐車場トイレの清掃、管理。大山池遊歩道の除草、管理。大山池周辺の除草、管理。	3,079	4,581

平成19年度予算

一般会計

(単位:千円)

所属課名称	事業名称	事業目的	事業概要	18年度 予算額	19年度 要求額
支所管理課	関金エリアトイレ・公園管理	市道及び施設管理することにより、利用者の安全確保する。	中国自然歩道(19.5km)の歩道、休憩舎の清掃管理。野添～地蔵峠(0.2km)の除草トイレ(大山池・大滝山・観光団地・温泉公衆・バス停・亀井公園)の清掃管理。延命茶屋の清掃管理。子供広場の清掃管理。鳥越遊歩道の除草、清掃管理。亀井公園の除草、清掃管理。地蔵峠展望駐車場、犬狹展望駐車場の除草、清掃管理	454	3,893
支所管理課	自然遊歩道管理			252	1
支所管理課	大山国立公園管理			20	1
支所管理課	道路維持(支所)			1,552	0
支所管理課	関金公園等管理	市道及び施設を管理することにより、利用者の安全確保する。	関金1号・2号・3号公園の除草、清掃管理。市道の除草、倒木撤去、清掃管理及び補修。滝川親水公園、大鳥居親水公園の除草、清掃管理。矢送川親水公園、せせらぎ親水公園、滝川2号砂防ダム公園の清掃管理。街灯の点検管理。関金1号公園トイレ清掃。	3,661	3,643
企画課	若者の定住化促進基金積立金	若者の定住化による地域振興を図る。	若者の定住化による地域振興のための事業の費用として基金を設置。	1,129	4,110
企画課	企画政策推進	市政の政策形成の推進を図る。	市政の総合企画及び政策形成を行う。	1,467	1,670
企画課	行政評価システム構築事業	総合計画に掲げた重点課題等、各施策の目標達成を図るとともに、施策目標や経営方針に合致した事務事業が組み立てられ、効果的・効率的な予算配分や執行を行う。	事務事業評価単位の設定(再確認)、事務事業評価と目標設定、施策・基本事業評価(個別、優先度評価)、次年度経営方針と予算編成方針の策定(総枠配分の試行)※企画、行改、財政で取組む	9,995	9,931
企画課	若者住宅取得奨励金交付事業			0	20,000
企画課	総合交通対策(企画)	地域住民の福祉を確保するため必要な公共交通機関の維持・確保を行い、スムーズな移動を図る。	バス路線対策として、維持・確保を図るためバス事業者へ補助金を交付。JR線及び智頭線、鳥取空港、米子空港の利便性の確保のため、各種負担金を支出。	76,895	73,698
企画課	広域連合負担金	周辺自治体を含めた、広域的課題が効果的に解決される。	広域連合の議会費及び総務費に対する負担金の交付。	58,681	56,531
市民参画課	文化基金積立金	市内の文化財保護並びに文化施設の整備及び建設資金に充てるため基金を積み立てる	文化基金利子文化基金寄付金	503	511

平成19年度予算

一般会計

(単位:千円)

所属課名称	事業名称	事業目的	事業概要	18年度 予算額	19年度 要求額
市民参画課	緑を守り育てる基金積立金	緑の保全及び緑化の推進するため基金を積み立てる	緑を守り育てる基金利子緑を守り育てる基金寄附金	58	105
市民参画課	元気の出る地域づくり支援	地区振興協議会が地域計画に基づき地域の課題を解決するために行う事業に市民が参画し、協働する	市内13地区(旧倉吉市は小学校区単位、旧関金町は地区全域を単位としている)で地区振興協議会により策定された地域計画の推進が図られる事業に対し、150万円を限度として交付金を交付する	19,510	19,510
市民参画課	韓国姉妹都市等交流	国際交流の推進[姉妹都市・友好都市との継続的な交流を推進するため、市民や市民団体等の主体的な交流活動への各種情報の提供、姉妹都市等との連絡調整を行い国際交流の推進を図る]	①交流機会と交流情報の提供ー市報、ホームページなどを活用しての交流状況の報告②市民交流活動への支援ーシニアサッカー交流羅州市訪問事業への職員派遣	116	133
市民参画課	国際交流	国際交流の推進[市民(在住外国人)に、異文化とふれあい、理解していただくために、交流機会と交流情報を提供する。また、市民や市民団体などの自主的な交流活動の支援を行うことで、国際的な感覚を身に付けた人材の育成を図る]	①交流機会と交流情報の提供ー市報、ホームページなどを活用しての交流情報の提供、韓国語講座・国際理解講座・在住外国人のためのオリエンテーション・交流会の開催②市民交流活動の支援ー県中部日中友好団体連絡会負担金、県中部地区日韓親善協会負担金	128	141
市民参画課	国際交流員招致	国際交流の推進[韓国姉妹都市との連絡調整、通訳・翻訳をはじめ、市民への語学指導、学校・地域等に出かけて市民の異文化理解のための交流活動を通じて国際交流の推進を図る]	国際交流員(韓国)招致費用[報酬(社会保険料)、各種研修参加旅費、住居建物賃借料、CLAIRへの負担金]	6,221	6,066
市民参画課	緑を守り育てる	緑の保全及び緑化の推進	緑を守り育てる審議会の開催、緑化啓発活動(緑の日・緑化月間取り組み)、倉吉市保存樹・保存林の保存事業(管理助成・設置看板管理・樹木医診断)	1,625	2,650
市民参画課	倉吉未来中心管理運営委託	県立倉吉未来中心の管理運営業務を委託し、住民の円滑な利用に資する	指定管理者(財)鳥取県文化振興財団への管理運営委託料の2分の1を中部地区市・町で負担(平成18年度より3年間債務負担行為)	90,194	90,194
市民参画課	非営利活動団体支援			300	0
市民参画課	文化芸術活動振興	地域の伝統文化の継承活動、芸術文化鑑賞機会・発表機会の提供、芸術文化鑑賞機会の提供	倉吉打吹太鼓(練習会場・保管費等)への支援倉吉文化団体協議会(アザレアのまち音楽祭、連合展の開催等)への支援アートプロデューサー養成講座の企画・運営を委託	1,505	1,462
市民参画課	協働のまちづくり	市民参画と協働のまちづくりの推進	市民参画と協働に対する意識啓発を図るための「市民参画フォーラム」の開催、NPO研修会の開催、市民活動団体等の活動拠点施設であるシビックセンターたからやの維持管理、未来ウォークの支援	336	1,228

平成19年度予算

一般会計

(単位:千円)

所属課名称	事業名称	事業目的	事業概要	18年度 予算額	19年度 要求額
市民参画課	児童生徒舞台芸術鑑賞	市民の文化・芸術活動の支援[次世代を担う子どもたちに対し、本物の舞台芸術を鑑賞する機会を提供することで文化芸術に親しみ、豊かな心を育む]	①学校開催公演—青少年劇場巡回公演(1校)青少年劇場小公演(2校)中学校芸術鑑賞教室(1校)、本物の舞台芸術体験事業(2校)②公立文化施設公演—倉吉未来中心大ホール(1回)	1,342	1,310
市民参画課	有線放送施設整備	自治公民館に、有線放送施設を活用し、地域活動を行うための広報、情報伝達を行なってもらおう	自治公民館等に有線放送施設整備補助金を交付する	6,258	1,142
市民参画課	自治公民館活動推進	自治公民館、自治公民館連合会へ補助することにより自治公民館活動を推進する	自治公民館及び地区公民館への行政事務報償金の支出、自治公民館連合会への運営費補助及び行事災害保険料補助、自治公民館施設整備費補助	49,473	40,082
秘書広報課	秘書			5,542	6,031
秘書広報課	広報公聴			21,707	19,372
情報政策課	電算業務	行政事務効率化のための電算処理及び運営管理	ホストコンピュータ外電算処理システムの運営管理	99,587	132,228
情報政策課	電算機入替業務	業務系オンラインシステムの安定的に稼働させるため、ハード機器の入替を行うもの。	リース期間が切れてしまっているハード機器を入れ換える。	0	6,470
情報政策課	高度情報化	ケーブルテレビ、インターネット、携帯電話など、地域の情報化を推進すること。	高度情報化推進協議会の開催鳥取県情報ハイウェイの維持管理地域公共ネットワークの維持管理ケーブルテレビ視聴料新たな通信手段、媒体の研究	107,019	11,205
情報政策課	行政情報システム管理	通信手段等の高度化(全庁的なインターネットやメール等の利用)により、連絡や調査業務などの事務効率を向上させる。	庁内LANを中心とした倉吉市内の各施設間でのネットワーク、インターネット環境の整備およびパソコンの配備ネットワークに関するセキュリティ機器やソフトウェアの整備	27,930	25,621
情報政策課	電算統合			14,899	0
情報政策課	統計業務	統計業務に関わる運営。	県民手帳の発行。市勢要覧の作成、発行。	517	393
情報政策課	商業統計調査	事業所数、従業者数、年間商品販売額等について、業種別、規模別、地域別等に把握し、事業所数の分布状況や販売活動の実態の基本的な構造を明らかにする。	調査期日 6月1日 経済産業省(5年周期)「卸売・小売業」に該当するすべての事業所を対象とし、5年毎に調査を実施し、中間年に簡易調査を行っている。	5	1,520
情報政策課	事業所・企業統計調査			2,916	0

平成19年度予算

一般会計

(単位:千円)

所属課名称	事業名称	事業目的	事業概要	18年度 予算額	19年度 要求額
情報政策課	工業統計調査	我が国製造業の事業所を対象として、その実態を明らかにすることを目的としており、調査の結果は、国や都道府県の施策立案の基礎資料となるのみならず、民間企業や大学など国民生活の幅広い分野で活用されている。	調査期日 12月31日 経済産業省(毎年実施) 製造業に属する事業所を対象として、毎年、事業所数、従業員数、製造品出荷額、原材料使用額などを調査する。	440	416
情報政策課	統計調査員確保対策	国及び地方公共団体が行う統計調査の円滑な実施を期するため、登録調査員の確保及びその資質向上を図ることを目的とする。	登録調査員研修会の実施。	50	31
情報政策課	就業構造基本調査	国民の就業、不就業の基本的構造を全国及び地域別に明らかにし、各種行政施策の基本資料とする。	調査期日10月1日 総務省統計局(5年周期) 選定された調査区の中から所定の方法で選定した世帯及び世帯に常駐する15歳以上の世帯員を対象とする。鳥取県では、480調査区、約7,200世帯が対象。	0	2,684
情報政策課	全国物価統計調査	国民の消費生活において重要な支出の対象となる商品の販売価格及びサービスの料金並びにこれらを取り扱う店舗の業態や立地環境など価格決定に関する様々な要素を幅広く調査し、価格の店舗間格差、地域間格差など価格差の実態を解明し、物価に関する基礎資料とする。	調査期日 11月21日 総務省統計局(5年周期) 国民の消費生活において重要な商品及びサービスの中から選定された209品目を取り扱う店舗を抽出し、調査にあたる。	0	470
情報政策課	住宅・土地統計調査	住宅及び土地とこれらを取り巻く環境に関する国民生活の実態を総合的に明らかにし、住宅関係の諸種の計画や施策の基礎資料とする。	調査区設定日 平成20年2月1日 調査期日 平成20年10月1日 総務省統計局(5年周期) 調査区内にあるすべての住居及び住居以外で人が居住する建物並びにこれらに居住している世帯。市町村の人口規模別に調査区を抽出し、さらにその調査区から17世帯を抽出する。鳥取県では、約940調査区、約16,000世帯が対象となる。平成20年の本調査の前年に調査区設定を実施する。	0	580
情報政策課	学校基本調査	学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を明らかにすることを目的とする。	調査期日 5月1日 文部科学省(毎年実施) 我が国の学校教育全般に関する最も重要な調査の一つで、国の指定統計として、昭和23年から毎年実施している。調査の範囲は、幼稚園から大学まで全国すべての学校で、その学校数、学級数・在学者数・教職員数・施設・経費等を漏れなく調査する。	11	11



平成19年度予算

一般会計

(単位:千円)

所属課名称	事業名称	事業目的	事業概要	18年度 予算額	19年度 要求額
交流推進課	国内交流	本市の交流先である、千葉県松戸市は「二十世紀梨」、「佐渡ヶ嶽部屋」のつながりで、平成16年度に交流都市協定を締結、特産物販売や小学生・劇団などの交流を進めている。千葉県館山市は「里見まつり」が縁で里見氏を通じた交流を行っており、「関金子供歌舞伎」や「倉吉里見手作り甲冑愛好会」が、館山市の「南総里見まつり」に参加し「倉吉市」をPRし、交流を進めている。このような地域間交流活動を継続して推進する。真庭市とは、県境を越え、広域観光、道路整備等共通の課題について検討を進めていく。	松戸市一常盤平さくらまつり、松戸まつり、夏休み小学生交流(松戸市)館山市一南総里見まつり(武者行列)への参加真庭市一交流事業会議	2,503	1,746
交流推進課	中山間地域活性化交付金			926	0
交流推進課	新市ブランド化推進	合併後のまちづくりとして、恵まれた地域資源(自然環境、歴史文化、農産物、温泉、古い町並み、地域特産物等)の組み合わせにより「地域の魅力と評価を高め」、他地域との差別化を図り、新倉吉市のイメージアップ向上と新倉吉市を内外にアピールするため新市ブランド化計画を策定したところであり、この計画に基づいて様々な取り組みを展開するとともに、倉吉ブランドの認知度を高めていくための普及啓発を図る。	・新市ブランド化計画の実践活動として、総合調査・調整を担う新市ブランド化 プロデューサーの報酬、費用弁償・民間との協働によるブランド化の推進 ①魅力ある歴史・文化の活用(里見) ②薬膳料理の開発・普及 ③グリーンツーリズムの推進	6,417	6,130
交流推進課	地域振興推進	本市は、滝沢馬琴の小説「南総里見八犬伝」のモデルとして知られる、里見忠義公と八賢士の墓碑や、主従の御霊を鎮める「主従の廟」があり、忠義公の御霊を慰めるため開催されている「せきがね里見まつり」は、今年で21回を迎え、八賢士を題材とした「子ども歌舞伎」や「八賢士太鼓」が上演、また「少年剣士剣道大会」を開催し、里見氏の歴史や文化を生かした地域づくりを行っている。このせきがね里見まつりを倉吉市全体の「倉吉せきがね里見まつり」として定着させるため、継続して支援を行うものである。	せきがね里見まつりに関する各種関係団体への補助金の交付 ①倉吉せきがね里見まつり実施委員会 ②子供歌舞伎保存会 ③少年剣士剣道大会	1,740	1,690
職員課	人件費			3,180,779	3,449,424
合計				9,342,002	9,397,226